

67 東京法学院新年宴会

〔『法学新報』第五八号 明治二十九年一月二十八日〕

○東京法学院新年宴会

同院の講師院友及生徒の大宴会は本月十九日正午より開会す、当日の宴席は同院構内の大広場にて四方に幔幕を張り場の中央に演説壇を設け門の内外には各国の国旗を翻かへし席場万般の準備到らざるなし定刻に至り幹事岡松參太郎氏開会の趣意を述べ次で講師総代山田喜之助氏院友総代卜部喜太郎氏の演説及生徒総代の演説を終り会同者一同余興室に入り円遊^(マ)及伯知の講談に就て薩摩琵琶の余興あり再び宴席に移り酒杯の間林良亮田島錦治花井卓藏等諸氏の演説及講師院友生徒交々数番の劍舞を試み其豪壮勇活なる凡俗の宴席に於て見る能はさるものありて酒宴の興味また是より多きを望む可らず此日会合する者無慮千名と注せらる盛なりと可謂